

事業評価調書

◎基本情報

年度	令和6年度	会計コード	25	国民健康保険会計	事業コード	21360	
事業名	保健事業費						
評価担当課	所 属	保)保険医療部 保険企画課			電話番号	211-2887、2952	
施策名	地域に密着した保健福祉サービスを提供する環境づくり						
アクションプラン	○ 対象 ● 対象外						
事業の性質	● 経常経費 ○ 臨時的経費			○ 内部管理 ○ 法定経費 ○ 指定管理費			
	○ 直営 ● 一部委託 ○ 全部委託 ○ 補助・助成 ○ その他						
事業内容	事業の背景(現在の状況、社会的課題)	国民健康保険事業の運営の安定化を図るため、健康教育、健康相談、その他の被保険者の健康の保持増進のために必要な事業、療養の給付等に要する費用の適正化のための事業、その他の事業を実施する。 なお、国保の保健事業には、保健衛生との連携を必要とする場面が少なくないため、実施にあたっては関係部課の技術的な助言を受け、共同して事業計画を立てる必要がある。					
	事業内容(何を実施し)	【生活習慣病重症化予防事業】 ・特定健診の結果に基づき、生活習慣病服薬治療中者(希望者)への保健指導を実施。R6年度は、案内送付数1,479件に対し、R7.7時点で27名が保健指導を利用。(R7.10集計完了予定) ・レセプト情報に基づき、糖尿病治療中断者への受診勧奨を実施。R6年度は、103名に勧奨文書を送付し、勧奨後受診率26.2%。 【インフルエンザ・肺炎球菌予防接種事業】 ・保健所が実施している以下の予防接種について、国保被保険者分の費用負担をした。 高齢者インフルエンザ予防接種(73,399人分)、肺炎球菌予防接種(615人分) 【適正服薬推進事業】 ・令和6年9月下旬に併用禁忌・重複多剤等の服薬状況に課題がある方を対象(国民健康保険1,500人)に通知書を送付した。通知書送付後に専門職から電話勧奨を実施し医療機関や薬局への相談を促した。					
	どのような状態にしたい(状態を維持したい)	医療保険財政の健全化、保険料の上昇抑制、被保険者の健康の保持増進					
	他都市の状況	法第82条の規定に基づき、各保険者がその実情に合わせて、健康教育、健康相談、健康診査その他の被保険者の健康の保持増進のために必要な事業を行っている。					
	市民参加の実施	☐ 企画 ☐ 実施 ☐ 評価 ☐ 対象外					
令和5年度決算額	320,650 千円	うち特定財源	320,650 千円	正規職員業務量	0 人		
令和6年度予算額	262,456 千円	うち特定財源	262,456 千円	正規職員業務量	0 人		
令和6年度決算額	227,367 千円	うち特定財源	227,367 千円	正規職員業務量	0 人		
令和7年度予算額	243,391 千円	うち特定財源	243,391 千円	正規職員業務量	0 人		
指標	アウトプット活動指標1	服薬治療中者への保健指導実施率			という活動、業務を行うことで		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
		1.30%	1.6%より上昇	集計中	1.6%より上昇	1.6%より上昇	1.6%より上昇
	↓						
	アウトカム成果指標1				という状態にしたい、成果を挙げたい		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
	指標1の評価、未達理由、今後の考え方	利用率が低い状態で推移しているが、多くの利用者は検査結果の改善等の効果がみられている。利用率向上に向け、周知方法等の工夫が必要である。					
	アウトプット活動指標2				という活動、業務を行うことで		
		令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定
	↓						
アウトカム成果指標2				という状態にしたい、成果を挙げたい			
	令和5年度実績	令和6年度予定	令和6年度実績	令和7年度予定	令和8年度予定	令和9年度予定	
指標2の評価、未達理由、今後の考え方							
今年度の見直し内容	生活習慣病重症化予防事業について、より効果的なものとなるよう、対象者基準、事業案内等を見直し。						
来年度以降の方向性	生活習慣病重症化予防事業(服薬治療中者への保健指導事業)について、取組としては現状を維持し、さらなる利用率向上に向けた検討を継続する。						